

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
保育内容健康 Content of childcare (Health)		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(保育士養成課程必修、教職課程必修 (幼稚園教諭二種))	こどもフィールドのみ
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
保育内容総論、子どもの保健Ⅰ、乳児保育Ⅰ				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
保育士資格取得に必要な科目、幼稚園教諭二種免許取得に必要な科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
久保田隆範	授業中に指示します	授業中に指示します	授業中に指示します	
授業の概要				
<p>保育内容5領域における「健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養う『健康』の領域」に関する学びである。</p> <p>乳幼児の生涯にわたって必要な生活行動の基礎を学習し、社会に適応していく能力を身につけるための」保育者としての知識と援助を学ぶ。</p>				
授業の目標				
<p>①「健康の定義」を説明することができるようにする。</p> <p>②「日々の健康観察」の項目を述べるようにする。</p> <p>③子どもの安全についての理解を深めることで、安全に関する保育活動の配慮について述べるようにする。</p> <p>④子どもにとっての遊びの重要性と保育者の関わり方を考え、遊びの環境を構成することができるようにする。</p> <p>⑤基本的な生活習慣とは何かを具体的に述べるようにする。</p>				
授業の方法				
<p>使用する教科書で述べられている重要事項については説明を含む講義とする。保育の専門的な用語や表現の学びに繋がることを目指し、テキストから必要事項を見つけ出し書き込むプリントの演習課題にも取り組む。また、保育の力を身につけることを目的とした資料作成（指導案、ヒヤリハットマップ）の課題に取り組む。</p>				
学習の成果（学習成果）				
<p>「日々の健康観察」「遊びに関する保育者の役割」「安全に生活するための工夫」「基本的な生活習慣を身につけることの意味」を具体的に述べることも、保育内容の5領域を踏まえた「健康」の領域に関する取り組み方の保育計画を立案することができる。</p>				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（シラバス、授業の特徴、実習との関連、授業への取り組み方、課題について具体的に説明する）			
第2回目	「子どもの心身の健康」～心の安定～			
第3回目	『保健への配慮と指導・援助』～日々の健康観察、子どもたちの健康状態の把握～			
第4回目	「安全の管理と指導・援助」～安全管理の意義と目的～			
第5回目	「園外保育と健康」～安全の指導と援助（災害時の対応・保育含む）～			
第6回目	映像教材「保育者を目指すあなたへ—保育の中でのかかわり」～保育の場における応急処置の保育者の心構え～			

第7回目	「ヒヤリハットマップ」とは～作成方法について～ 遊戯広場・園庭の「ヒヤリハットマップ」を作成し提出（提出期限は授業内で指示する）
第8回目	「領域『健康』の意味」～「健康の定義」～
第9回目	「遊びと健康」～室内遊びと戸外遊びについて～
第10回目	「健康にかかわる遊びと保育者の援助」～固定遊具、鬼ごっこ、ボール遊び、かけっこの遊びの特質～ 遊びに関わる部分指導案作成について
第11回目	映像教材「健康な乳幼児の発達 第1巻」 誕生から10カ月頃 ※「日々の健康観察」「健康の定義」小テスト
第12回目	映像教材「健康な乳幼児の発達 第2巻」 12ヶ月から18ヶ月頃 ※「子どもの遊び」「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」小テスト
第13回目	「基本的生活習慣の指導・援助」
第14回目	「健康な心と体を育てる」ことを目指した遊びの指導案を作成する
第15回目	領域「健康」の目指すものの確認 母親の手記を聞き、保育者としての保護者に対する関わり方や考え方をまとめる

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	教科書を持参していること。授業内で取り組む指導案作成に熱意を持って取り組み、健康の領域として認められる内容とねらいの指導案であること。
レポート		
調査報告書	20%	「ヒヤリハットマップ」の作成と提出。危険な箇所が明確であること、表現が適切、詳細な配置、丁寧な記述、提出期日を厳守すること。
小テスト	30%	第11回、第12回で実施する。各15点ずつの配点とする。
試験		
発表内容（態度含む）		
その他	30%	授業内で配布された資料や課題プリントを、全てまとめて表紙を付けて1冊に仕上げる。課題プリントは空欄なく記入されている。第15回目の授業で確認する。

教科書と参考図書

教科書：シードブック 保育内容「健康」建帛社 参考図書：保育所保育指針、幼稚園教育要領
--

履修上の留意点・ルール

机上の整備に努めること。 授業を欠席し授業内配布のプリントを受け取ることが出来ない場合は、必ず欠席届を持参して研究室を訪れ資料請求を申し出ること。 実習に関わる授業追加の日程により、授業スケジュールを変更することもある。
--